

わたしとまちの情報紙

広報サロマ

2007 / /
No.601

佐呂間町功労者表彰

各種滞納における行政サービス制限

まちの話題

お知らせ、

セフティロード☆サロマ

さるまげんき王国

あいあい通信

トウモローライフさるま



平成19年度佐呂間町功労者表彰

佐呂間町の発展に寄与された功績を称えて

1月3日、佐呂間コミュニティセンターにおいて、佐呂間町功労者表彰式が行われました。この表彰は、佐呂間町褒章条例に基づき行われ、永年に亘り町の発展に顕著な功績があつた方を表彰するものです。

自治功労賞

町の公職や本町行政に永年勤続し、自治の振興に寄与し、顕著な功績のあった方に贈られます。



高木政一氏

本町在住53年、この間多年に亘り遠軽地区交通安全協会佐呂間支部副支部長・支部長等を歴任し、その積極的な活動により、本町自治の振興発展に大きく貢献されました。



五味征雄氏

昭和56年から佐呂間町交通指導員として26年勤続され、その間副部長を歴任し、地域住民の交通安全意識の高揚と交通安全指導に尽力され、本町自治の振興発展に大きく貢献されました。



高橋俊道氏

昭和56年から佐呂間町交通指導員として24年間勤続し、地域住民の交通安全意識の高揚と交通安全指導に尽力され、本町自治の振興発展に大きく貢献されました。



杉森一夫氏

昭和60年から佐呂間町交通指導員として20年間勤続し、地域住民の交通安全意識の高揚と交通安全指導に尽力され、本町自治の振興発展に大きく貢献されました。

教育文化功労賞

学校教育並びに社会教育、芸術文化に永年勤続し、教育の振興と文化の発展に寄与し、顕著な功績のあった方に贈られます。



小 池 榮 氏

本町在住 55年、この間多年に亘り佐呂間町文化連盟会長として、また佐呂間町社会教育委員等を歴任し、その積極的な活動により、本町教育文化の振興発展に大きく貢献されました。

産業功労賞

産業開発に永年勤続し、産業振興上顕著な功績のあった方に贈られます。



室 井 勝 三 氏

本町在住 84年、この間漁業を営むかたわら、常呂漁業協同組合理事・サロマ湖養殖漁業協同組合理事、また佐呂間町森林組合理事等を歴任し、その積極的な活動により、本町産業の振興発展に大きく貢献されました。

社会福祉功労賞

社会福祉事業に永年勤続し、更正福祉、保健衛生等広く民生の安定に寄与し、顕著な功績のあった方に贈られます。



岸 本 勲 氏

本町在住 81年、この間佐呂間町社会福祉協議会会长・サロマ福祉会理事長等を歴任し、豊富な知識と積極的な活動により、本町社会福祉の向上に大きく貢献されました。



山 口 光 子 氏

多年に亘り、佐呂間町社会福祉協議会副会長・佐呂間町ボランティア連絡協議会副会長・佐呂間自治会婦人部長等多くの要職を歴任し、その積極的な活動により、本町社会福祉の向上と民生安定に大きく貢献されました。

消防功労賞

消防団員として永年勤続し、消防活動に寄与し顕著な功績のあった方に贈られます。



岩 館 武 氏

消防団員として37年勤続し、この間班長・部長・副分団長・分団長・副団長の要職を歴任され、団員の育成指導と消防団の運営管理に尽力され、本町消防の発展と民生安定に大きく貢献されました。



青 野 利 男 氏

消防団員として37年勤続し、この間班長・部長・副分団長・分団長の要職を歴任され、団員の育成指導と消防団の運営管理に尽力され、本町消防の発展と民生安定に大きく貢献されました。



滝 邦 弘 氏

消防団員として37年勤続し、この間班長・部長・副分団長・分団長の要職を歴任され、団員の育成指導と消防団の運営管理に尽力され、本町消防の発展と民生安定に大きく貢献されました。

災害救助功労賞

災害救助活動に寄与し、顕著な功績のあった方に贈られます。

若佐自治会

平成18年11月7日発生の佐呂間竜巻災害において、協働の精神を發揮し、一丸となって被災住民への物心両面にわたる支援を行い、地域の復興に大きな役割を果たされました。

各種滞納における行政サービス制限のお知らせ

佐呂間町では従来から、個人や法人等に対する補助金等を交付する際には、町税等が納付期日までに納められているかを確認させていただき、納められていない場合には補助金等を交付できないこととしています。

決められた期日までに納めようと思う心がけが大切です。

**表1 行政サービスを制限させていただく
納税・納付の未納調査の内容**

町道民税	上下水道料
固定資産税	公営住宅料
軽自動車税	保育料
国民健康保険税	給食費
介護保険料	奨学資金

**表2 納税・納付の状況を確認させて
いただく行政サービス**

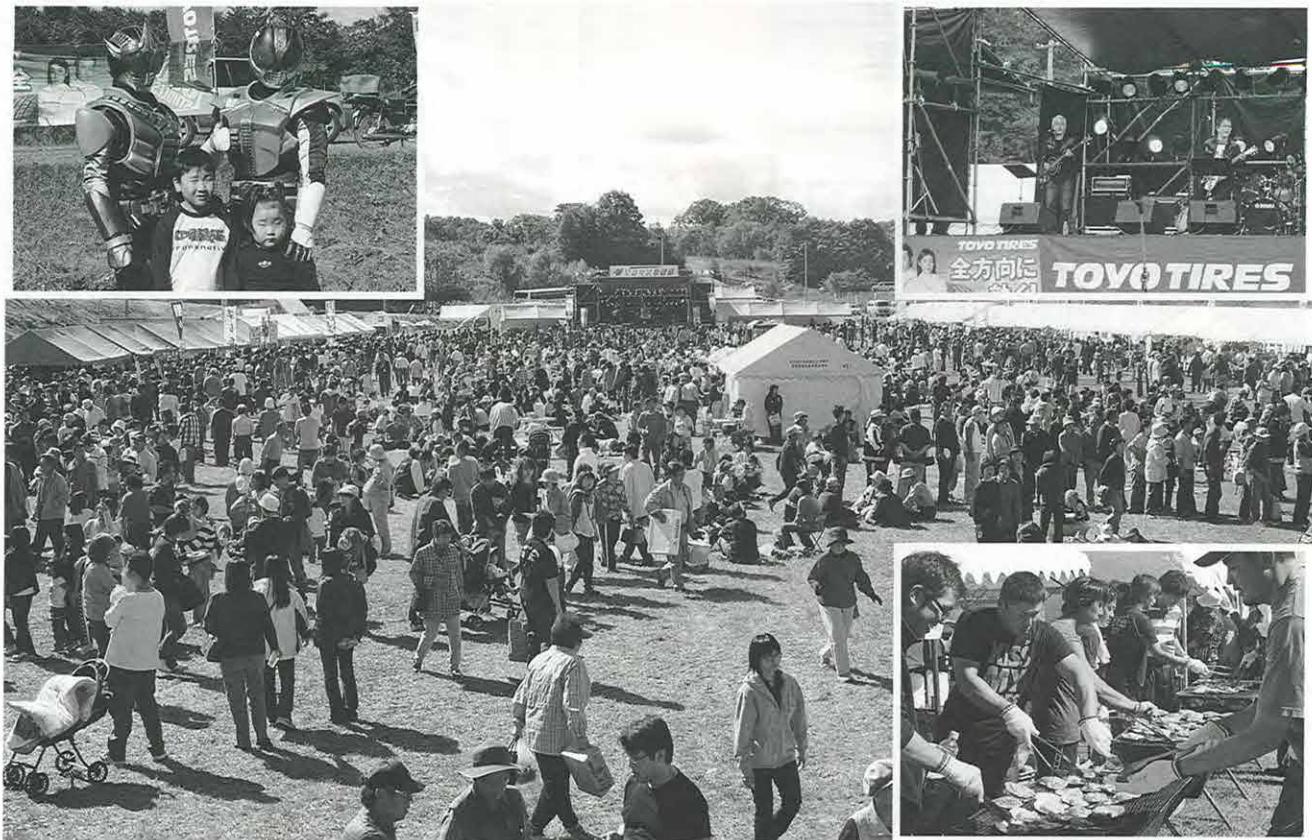
項目	制限内容	担当課
介護保険	介護保険料滞納者に係る支払方法の変更＝保険給付の償還払い化 償還払いの対象となる金額の全部又は一部について、保険給付金支払いの一時差し止め 短期被保険者証の交付 被保険者資格証明書の交付 保険給付金の全額又は一部の支払いの一時差し止め	保健福祉課
国民健康保険	高齢者等住宅設備改造費補助金 ふるさとまちづくり振興事業補助 佐呂間高校姉妹校派遣事業 佐呂間町合併浄化槽設置推進事業補助金 佐呂間町水洗便所改造等資金融資斡旋 佐呂間町水洗便所改造等補助 水道料金3か月未納 商工振興資金利子補給費補助金 水産加工業振興資金利子補給費補助金 商工業経営改善資金利子補給費補助金 中小企業特別融資保証料利子補給費補助金 中小企業特別融資資金利子補給費補助金 森林組合事業運営資金利子補給費補助金 定住促進団地分譲 鹿被害防護対策費補助金 新規就農者奨励補助金 農用地流動化促進対策事業費補助金 平成16年度雪害対策資金利子補給費補助金 畜産環境整備リース事業補助金 堆肥化施設整備奨励補助金 優良種豚導入対策事業費補助金 無水営農用水給水施設整備費補助金 佐呂間中学校姉妹校派遣事業 佐呂間町スポーツ振興助成金	企画財政課
	補助金未交付 補助金未交付 派遣費補助金未支給 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 完納までの給水停止 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 分譲なし 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 補助金未交付 派遣費補助金未交付 助成金未交付	建設課
		経済課
		農務課
		管理課
		社会教育課

町民総意で
豊かで明るい
まちづくりに
ご協力を!!

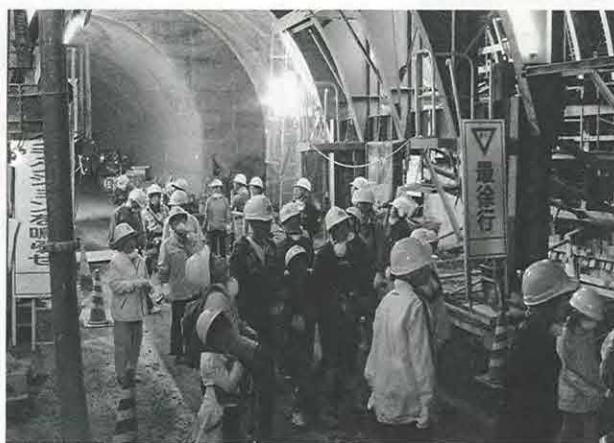
話題・出来事など皆さんからの情報をお待ちしています。
町民課 住民活動係 Tel 2・1213

9/30 年に一度の大感謝祭

▼サロマ大収穫祭



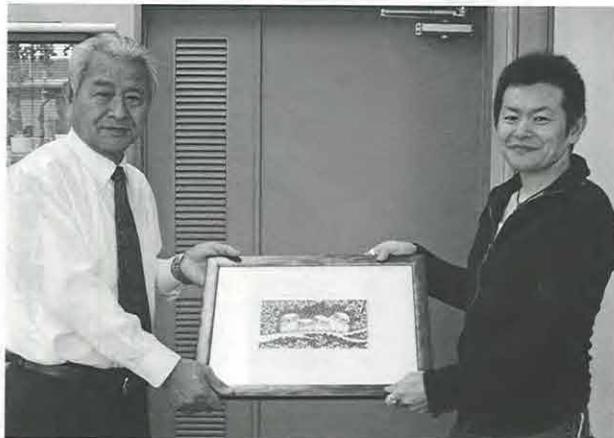
サロマの特產品一色となる「サロマ大収穫祭」が、今年も東洋ゴム(㈱)サロマテストコースを会場に開催されました。ステージ上では仮面ライダーショーやHBCラジオ公開録音など様々な催しが行われ、また、恒例のホタテの特売やサロマ牛のバーベキューには行列ができるほどの人気で、町内外から訪れた大勢の皆さんは、サロマの秋のみのりを存分に楽しんでいました。



10/7 新佐呂間トンネル貫通を記念して
▼新佐呂間トンネルウォーキング

「新佐呂間トンネル」は、平成21年3月の供用開始に向け現在工事が進められており、9月14日に貫通式が行われたところです。この貫通を記念して町体育協会がトンネルウォーキングを企画。小学生以下の子どもから大人まで約100名の方が参加されました。参加者は、トンネル内約4kmを、鹿島JV工事担当者からの説明に真剣に耳を傾けながら、1時間30分程度かけて歩ききりました。

10/14 にじ
滲み画（墨絵）が寄贈されました
▼墨絵作家 安保 真 作品展



佐呂間町出身の墨絵作家、安保真（あんぽまこと）さんの作品展が10月10日から14日まで町民センターで開かれました。安保さんは、現在関東・関西を中心に活動されていますが、以前からふるさとで個展を開きたいという夢をもっておられ、この度ようやく佐呂間での作品展が実現しました。今回の作品展には、シマフクロウをモチーフにした滲み画を中心約60点の墨絵作品が展示され400名もの来場がありました。また、14日には、佐呂間での個展開催を記念して安保さんよりフクロウの滲み画が町に寄贈されました。次に道内で安保さんの作品を鑑賞できるのは、来年1月15日から22日まで札幌三越で開催される「安保真滲み画展」です。今回見逃された方は、足を運ばれてみてはいかがでしょう。

10/21 交通安全を呼びかけ
▼交通安全パレード



交通安全協会佐呂間支部若佐分会が、交通安全パレードを実施しました。交通安全旗をつけた分会員の車が若佐地区を巡回し、交通安全を呼びかけました。

10/13 初冬期の事故防止へ
▼サッカー少年団 交通安全旗取り替え



サッカー少年団の子どもたちが、古くなった交通安全旗の取り替えを行ってくれました。冬を控え、雪の降り始めにスリップ事故などの発生が多くなることから、スピードの出し過ぎなどに十分注意してもらおうと、総合グラウンド前に設置している安全旗を1枚1枚新しい旗に交換してくれました。

10/14 スポーツを通じて地域間の交流を
▼全町ふれあいパークゴルフ大会



町体育協会主催による「全町ふれあいパークゴルフ大会」が開催されました。この大会は、健康づくりとスポーツを通じて地域間の親睦を図ることを目的に開催されたもので、各自治会より104名のパークゴルフ爱好者が参加されました。大会は、個人・団体戦による36ホールで熱戦が繰り広げられ、参加された皆さん、シーズンオフを前に交流を深めながらプレーを楽しんでいました。

information

お誕生おめごとうございます

9月生まれの赤ちゃん

☆堀口 楓乃音（かのん）ちゃん

平成19年9月13日生まれ

（永代町 堀口大介・真由美さん）

ご寄付ありがとうございます

■社会福祉協議会

▼香典返しを廃して

仁倉 大塚 ハツ子さん
西富 畑尾 勝さん
宮前町 松井 重義さん

宮前町 向井 美智子さん
幸町 相澤 和子さん
旭川市 山内 まゆみさん

交通事故発生状況

平成19年9月末

発生 9件（-4件）
死亡 0人（-3人）
傷者 9人（-7人）
※（ ）内は、前年比
※発生件数は人身事故の件数

人のうごき

9月末現在
人口 6,224人（+6）
男 3,000人（+6）
女 3,224人（±0）
世帯数 2,501戸（+7）
() 内は前月比です。

経営セーフティ共済のじ案内

経営セーフティ共済（中小企業倒産防止共済制度）は、取引先の突然の倒産が原因で、経営悪化の危機に直面してしまったときに資金を借入ができる制度で、中小企業を守るために国がつくった共済制度です。無担保・無保証人で、積み立て掛金の10倍の範囲内（最高3,200万円）で被害額相当の共済金が借入れ可能です。毎月の掛け金も税法上、必要経費または損金に算入できます。

詳しい内容のお問い合わせと加入申込みは、商工会、商工会議所、金融機関の本支店の窓口で取扱いしています。制度の運営は、独立行政法人中小企業基盤整備機構が行っています。（URL <http://www.smrij.go.jp/kyosai/index.html>）

初冬のスリップ事故に要注意!!

佐呂間町内において、交差点における交通事故が増えています。これから冬を迎え、スリップによる事故などがありますます増えることが懸念されます。初冬期の事故を防止するためには次の事を心掛けましょう。



冬型の運転感覚にチェック!
早め早めの危険予測とそこが
最良のブレーキング
ブレーキとハンドルなどの
同時操作をしない

初冬期は、遠出や峠越えをするときに、急な寒気に見舞われ雪が降りだしたり、日中は濡れていた路面が、気温が下がる夜間や早期に凍結したりするなど、場所や時間の違いにより、交通状況や路面状態が激変します。

ところが、初冬期は、冬道の運転にまだ慣れておらず、積雪・凍結路面でも、夏場の運転感覚のままハンドルやブレーキを不用意に操作し、思わぬスリップを招きがちです。

運転感覚を早めに冬型に切り替えることが、何よりもまず大切です。

冬は運動が少ない

だんだんと寒くなるこの季節暖房のきいた部屋の中で一日過ごしてしまふことが多くなっていませんか？心なしか、戸外でウォーキングする人の姿もまばらになってきています。夏場に比べ冬の北海道では車での移動も増え、日常的に行う野外活動も少なくなり、運動不足になりがちです。（私も冬場には毎年運動不足から2～3キロ太ってしまい、夏場またもの体重に戻すサイクルを繰り返し、場合によっては体重が戻らないまま次の冬が来るとさらに太ってしまうのでやっかいです。）体重は変わらなくても、大切な筋肉が脂肪へとなりかわり筋力が落ちてしまうことも冬場の困りごとのひとつなのではないでしょうか。

「ながら運動」を実践してみましょう !!

そんな寒くになると活動の低下するタイプの私は冬に外に出るのが寒いしあっくうです。ですから今回は、「仕事しながら、家事をしながら」数分でできる簡単な「ながら運動」を一部紹介します。

①立ったままでのかかとの上げ下げ（ふくらはぎ）



- ア：背筋を伸ばし、お腹をひっこめ、足を広げて立つ。
イ：その姿勢から、両足同時にかかとの上げ下げを繰り返す。

ポイント

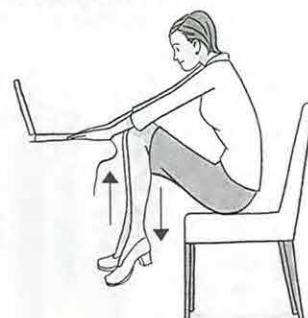
終わったら、疲労を残さないようにアキレス腱を伸ばしてください。

②椅子に座ってひざ上げ運動（下腹部）

- ア：両足をそろえ、背中を少し丸めてあごを引き、お腹に力を込める。
イ：つま先を立て両足を2秒間かけて上げ、2秒間かけて戻す。
(上げ下げができない場合はつま先を地面につけ、太ももを少し浮かすだけでも良い、もしくは姿勢を正して座るだけでも腹筋に効果があるようです)

ポイント

腰を反らすと腰椎に負担になるので、少し背中を丸めて行う。
自分の体力に合わせて足の上げ方は調節してください。



③椅子からきれいに立ちあがる空気椅子（太もも・お尻）

椅子から立つとき、座るときは少し腰を浮かせた姿勢で2秒間静止する空気椅子運動を習慣にすると、太ももと腰を少し鍛えることができます。

- ア：両足を肩幅に開き、足裏を床につけ、あごを引き、両手を太ももの上に軽くのせます。
イ：椅子から立ち上がるときは、手に体重をかけないようにして、少し腰を浮かせた姿勢で2秒静止してから、ゆっくりと立ち上がる。
ウ：椅子に座るときにも、脱力してストンとお尻を落とさないで、できるだけゆっくりと沈み込み、2秒停止してから座る。

ポイント

膝に力がかかるため、ひざの痛みがある場合はやらない。安定した椅子を使用してください。



運動を、長時間しなければならないと身構える必要はありません。自分の健康を維持するための小さな運動ですから自分が「してもいいかな」「これならできそう」という気軽に取り組める内容を生活動作の中に取り込んで実践してみてはいかがでしょうか？

さるまげんき王国

お問い合わせ
保健福祉課 保健推進係 Tel 2・1212

時間もお金もかけず
家庭の中でできる！
実践！「ながら運動」

